

寄贈救急自動車事業について

救急企画室

1 はじめに

「令和4年中の救急出動件数等（速報値）」によると、救急自動車による救急出動件数は722万9,838件（対前年比103万6,257件増16.7%増）、搬送人員は621万6,909人（対前年比72万5,165人増13.2%増）で救急出動件数、搬送人員ともに対前年比で大幅に増加するとともに、集計開始以来、最多となりました。（図1参照）

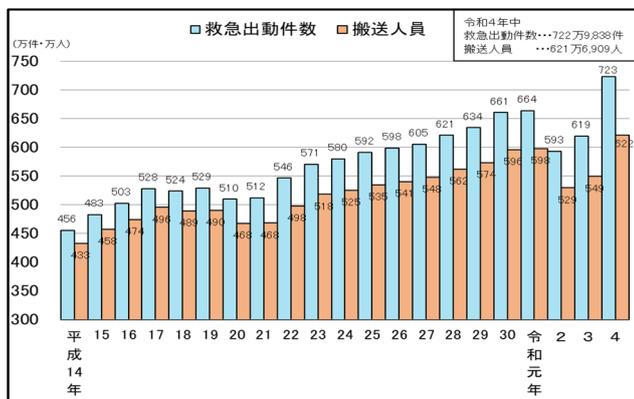


図1：救急自動車による救急出動件数及び搬送人員の推移
（「令和4年中の救急出動件数等（速報値）」より）

救急業務の高度化に伴い、消防本部では救急車両の増強・更新に際して高規格救急自動車の導入が積極的に図られていますが、財政状況等の実状により配備率は100%に至っていません。（図2参照）

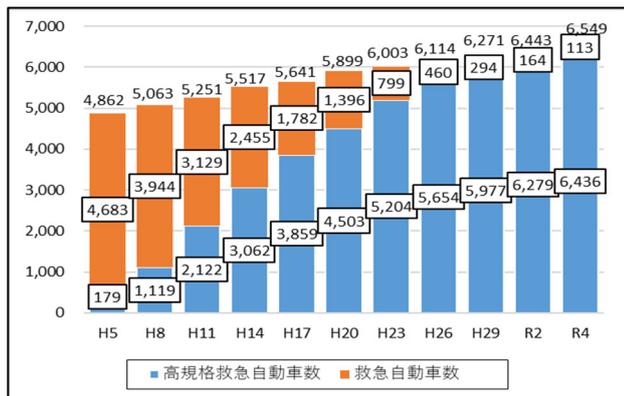


図2：高規格救急自動車数と救急自動車数の推移
（令和4年版救急・救助の現況から抜粋）

2 寄贈救急自動車事業とは

寄贈救急自動車事業とは、全国の消防本部に高規格救急自動車を配備することで、各地域における救急業務の高度化、救急業務体制の更なる充実を図ることを目的とした事業です。消防庁では、寄贈元であるアステラス製薬株式会社、一般社団法人 日本自動車工業会及び一般社団法人 日本損害保険協会の3団体に対し、寄贈先となる消防本部の推薦を行っています。上記3団体からは、約50年にわたり全国の消防本部に高規格救急自動車の寄贈を実施していただき、令和5年4月1日現在において計2,706台の寄贈をいただいています。

寄贈を受けた消防本部からは「円滑な救急業務の遂行にあたり、高規格救急自動車の寄贈は大変ありがたい」など、寄贈元団体への感謝の言葉が寄せられており、高規格救急自動車を寄贈いただくことは、救急業務の高度化、救急業務体制の充実に大きく寄与しているものと考えています。



写真：令和4年度寄贈救急自動車

3 おわりに

今年度も、アステラス製薬株式会社、一般社団法人 日本自動車工業会及び一般社団法人 日本損害保険協会の3団体から高規格救急自動車を寄贈していただける予定です。今後も、全国各地において寄贈していただいた救急自動車が活躍し、各地域住民の方々の方々の安心と、救急業務の高度化、救急業務の更なる充実が図られることを期待しています。

お問い合わせ先

消防庁救急企画室 小味、門口、西川

TEL：03-5253-7529